

卓越大学院プログラム（仮称）構想推進委員会 実地調査実施要項

平成 29 年 10 月 13 日

卓越大学院プログラム（仮称）構想推進委員会

1. 目的

実地調査は、卓越大学院プログラム（仮称）構想推進委員会（以下「委員会」という。）委員等が、卓越大学院プログラムへの申請を検討している大学に赴き、「卓越大学院プログラム 公募の方向性について－中間報告－」（平成29年10月 独立行政法人日本学術振興会）（以下「中間報告」という。）に関する意見聴取を行うことにより、卓越大学院プログラム事業をより実効性の高いものとするを目的とする。

2. 実施主体

実施主体は、委員会とする。

3. 対象

卓越大学院プログラムへの申請を検討している大学数件程度を対象とする。なお、本実地調査の実施の有無によって、本プログラムへの申請大学の今後の採択結果に影響するものではない。

4. 参加者

[実施者]

- ・委員会委員（数名）、事務局担当者

[大学]

- ・各大学が必要と判断する者

5. 実施方法

実施者は、中間報告をもとに意見聴取を行う。

6. 実施後の対応

実施者の委員会委員は、実地調査の結果を別紙により委員会に報告する。

委員会は、実地調査の議事概要を公表する。

